

問題30 繰延資産の償却

次の資料により、(1)損益計算書および(2)貸借対照表を完成しなさい。なお、会計期間1年、当期の決算日は×5年3月31日である。

■資料1■

決算整理前残高試算表		(単位：円)		
創立費	1,000,000	資本金	100,000,000	
開業費	2,500,000			
株式交付費	550,000			
開発費	975,000			

■資料2■ 参考事項

1. 繰延資産はすべて規定の最長期間にわたり定額法により月割償却を行う。
2. 各繰延資産の支出額および支出日は次のとおりである。
 - (1) 創立費 2,500,000円 ×1年4月1日
 - (2) 開業費 5,000,000円 ×1年10月1日
 - (3) 株式交付費 600,000円 ×4年1月1日
 - (4) 開発費 1,500,000円 ×2年7月1日

(1)

損益計算書 (単位：円)

⋮

III 販売費及び一般管理費

[] ()

⋮

V 営業外費用

[] ()

[] ()

[] ()

(2)

貸借対照表 (単位：円)

⋮

III. 繰延資産

[] ()

[] ()

[] ()

[] ()

(1)

損益計算書（単位：円）

⋮

III 販売費及び一般管理費

〔開発費償却〕 (300,000)⁰¹⁾

⋮

V 営業外費用

〔創立費償却〕 (500,000)⁰²⁾〔開業費償却〕 (1,000,000)⁰³⁾〔株式交付費償却〕 (200,000)⁰⁴⁾

$$01) 1,500,000\text{円} \times \frac{12}{60} \\ = 300,000\text{円}$$

$$02) 2,500,000\text{円} \times \frac{12}{60} \\ = 500,000\text{円}$$

$$03) 5,000,000\text{円} \times \frac{12}{60} \\ = 1,000,000\text{円}$$

$$04) 600,000\text{円} \times \frac{12}{36} \\ = 200,000\text{円}$$

(2) 貸借対照表 (単位：円)

⋮

III. 繰延資産

〔創立費〕 (500,000)

〔開業費〕 (1,500,000)

〔株式交付費〕 (350,000)

〔開発費〕 (675,000)

